

主要施策
主要事業

① 産業都市の創造

○新規の企業誘致や既存企業の事業拡大

- ・製造業に加え、事務系業種を誘致

○市内産品の販路拡大

- ・流通拡大とイメージ向上をめざし、「出雲ブランド認定制度」を検討

- ・東アジアを中心とした市場調査を実施
- ・市内企業による海外での商談会・物産展等への出展を支援

○新エネルギーの活用

- ・住宅用太陽光発電システム設置補助を継続

- ・再生可能エネルギー全量買取制度の動向を見極め、民間の新たな取組みを支援

- ・木質バイオマス等の地域資源を活用した産業創出

- ・エネルギー関連産業の立地促進に向けた取組み強化のため、推進体制の整備を検討

○中心市街地活性化

- ・商店街等の空き店舗解消のため、改装費や家賃の補助を実施

- ・「中心市街地活性化基本計画」の早期認定に向けた取組みを推進

○東部都市拠点地区

- ・市街地活性化と旧石橋酒造の利活用の検討、実施

○雇用対策

- ・国の緊急雇用創出事業等を活用した雇用の創出
- ・ジョブステーション出雲におけるきめ

- ・細やかなサービス提供

- ・地域経済活性化を目的とした住宅リフォーム助成事業の継続実施

○農業の振興

- ・多様な担い手を確保するため、UIターン就農者を支援

- ・売れるものづくりに向け、消費者ニーズにマッチした米やブドウの品種転換や、デラウエアの早期出荷産地としての市場評価をさらに高めるための取組みを支援

- ・そばについて、生産から販売に至る業者間の連携を強化し、「出雲そば」のブランド力を生かした振興策を展開

- ・採卵鶏、肥育牛に飼料用米をエサとして与える取組みによる水田の有効利用と自給率の向上

- ・新年度から「環境保全型農業直接支援対策」と「農地・水保全管理支払交付



- ・「金」が実施される中、トキ分散飼育地として、環境保全型農業を推進

○林業の振興

- ・林業3F事業を継続し、間伐促進や出雲市産木材利用住宅を支援

- ・木材生産・利用促進と森林再生による循環型林業の創出など、林業政策の方向性を示すマスタープランを作成

- ・松枯れによる北山山系の自然災害が懸念される中、効果的で市民の理解が得られる森林病害虫による被害防止対策の実施

主要施策
主要事業

② 出雲神話観光大国の創造

○出雲大社正遷宮後を見据えた観光振興

- ・地域の魅力的な観光資源を生かし、アピールしていく着地型旅行商品を開発

- ・観光施策の推進体制を強化
- ・市民提案型の誘客事業への支援制度を創設

- ・首都圏・関西圏を中心とする観光PRの強化

- ・観光サインの整備・観光ボランティアガイドの充実による「おもてなしの環境づくり」

○大社門前町の再生

- ・道の駅「ご縁広場」の物販・飲食・休憩機能などの拡充をめざし、民間提案による整備

- ・出雲大社周辺地域の電線類地中化・道路の美装化による、門前町にふさわしい空間整備



- ・捕獲奨励金の単価の引き上げや湖北山の狩猟期の捕獲に対する奨励金の導入など、シカの捕獲を強化

○水産業の振興

- ・21世紀出雲水産業総合助成事業を中心とした人材確保・担い手育成

- ・流通段階での販売促進への助成など、地産地消や魚食普及の取組みに対する支援を充実

- ・新たな水産業振興の拠点としての「水産物産地市場」や西地合地区漁業集落道の新年度完成をめざして整備を推進

- ・「神門通り」の整備、国道431号勢溜周辺の歩道整備

主要施策
主要事業

③ 都市・交流拠点の創造

○広域交通網の整備と地域内幹線道路等の整備

- ・山陰自動車道の出雲・湖陵道路、多伎・朝山道路の整備促進と湖陵・多伎間の早期事業化を図へ要請
- ・医大前インター線の早期完成や国道431号など県管理国道、主要地方道出雲三刀屋線など県道の改良整備の推進を図へ要請

- ・「第1次幹線市道整備10か年計画」に基づく市内26路線の道路改良整備
- ・生活道路及び下水路の「第2次3か年整備計画」に基づく整備
- ・「出雲市橋梁長寿命化修繕計画」に基づく計画的・予防的な修繕の実施による橋梁の長寿命化

○都市機能の拡充

- ・街路整備について、出雲地域の上成新町線ほか6路線、平田地域の元町中の

主要施策
主要事業

④ 環境先進都市の創造

○環境保全施策等の推進

- ・トキをシンボルとした、人と自然が共生できる、環境にやさしいまちづくりを推進
- ・地球温暖化防止に向けた取組みとして公用車に電気自動車を導入
- ・レジ袋無料配布中止に取り組む店舗の拡大、リサイクルの推進による環境意

識の啓発

○安全・安心な都市づくり

- ・斐伊川放水路の早期完成と大橋川改修事業の推進を図へ要請
- ・新内藤川、赤川をはじめとする県管理河川の改修整備を図へ働きかけ
- ・佐田、多伎、湖陵地域、さらに出雲地域南部4地区の防災行政無線の整備推進

- ・高線、大社地域の北荒木赤塚線のほか県事業の出雲市駅前矢尾線、中町瑞穂大橋線の整備促進
- ・平田地区において、まちづくり交付金制度を活用した都市再生等のまちづくりを継続実施
- ・今市町八雲周辺や木綿街道周辺において、建築物の修景助成を実施

○公共交通ネットワークの構築

- ・バス交通について、外部委員を含めた検討会を設け、地域の実情や利用実態を考慮した新しい公共交通システムを構築
- ・一畑電車の持続的で安定した運行を確保するため、次期支援計画を策定し、基盤部分への補助を中心とした支援を実施
- ・「出雲縁結び空港」の愛称化を契機とした利用促進対策を継続するとともに、国際便誘致に向け、県と協議

- ・平田消防署庁舎の移転新築事業への着手
- ・6月1日から義務化される住宅用火災警報器の設置促進
- ・救命率を高めるため、救急隊員が現場到着までに時間を要する地域へのAED設置

○快適な居住空間の整備

- ・市営有原住宅2期工事の着手
- ・上水道の新向山系基幹管路の整備や、未普及地域解消事業の推進
- ・県水道用水供給事業からの受水開始

主要施策
主要事業

⑤ 人材育成都市の創造

○子育て支援

- ・保育所持機児童の解消と保育環境の充実のため、認可保育所の改築整備を推進
- ・すべての子育て家庭の負担軽減をめざし、子どもを一時的に預かる「子育て短期支援事業」を創設
- ・「開かれた教育委員会」
- ・教育委員と語る会、学校訪問などを継続実施

○中小学校の再編

- ・第2期出雲市教育政策審議会の答申や地域事情等を踏まえた学校再編計画を策定

○地域に開かれた学校、特色ある学校づくり

- ・地域学校運営理事会制度の更なる充実、学校支援地域本部事業の継続により地域力を生かした学校支援を推進

- ・老朽化した簡易水道の機械電気設備の更新整備に着手
- ・河下広域、湖陵の各簡易水道の上水道への統合整備、須佐簡易水道の浄水施設の整備
- ・出雲、平田、湖陵及び大社地域の計画的な公共下水道事業の推進
- ・多伎地域の汚水処理場の改築
- ・新年度中の供用開始をめざし、西地合・鷲浦での漁業集落排水事業の推進

- ・小1プログラムや中1ギャップなどの課題解決に向け、保幼小一貫教育・小中一貫教育を推進
- ・道徳教育・体験学習等を通じた「心の教育」を積極的に推進
- ・すべての小中学校が一斉に取り組む「生命を考える教育」を継続して実施
- ・特別支援教育の体制を強化するため、スクールヘルパーの配置を充実

○人権・同和問題への取組み

- ・フレンドシップ事業を引き続き実施するなど、「同和教育をすべての教育活動の基底に捉えた取組み」を推進
- ・「出雲市人権施策推進基本方針」の平成24年度見直しに向けた市民意識調査の実施

○教育施設の整備

- ・向陽中学校の校舎・屋内運動場、新東部学校給食センター（仮称）の建築工